

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年2月20日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年2月20日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。
なお、番号4の不適合について、2019年2月22日に記載内容を変更しています。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【高性能多核種除去設備のRO濃縮水処理水移送配管フランジからの滴下について】 高性能多核種除去設備のRO濃縮水処理水移送配管フランジからの滴下を確認。 漏えい箇所は、ビニール袋にて養生済み。 今後、対策を行う。	GⅡ	2月15日
2	【5, 6号中央制御室冷凍機故障について】 5, 6号中央制御室冷凍機の空冷コンデンサ(1B)が故障により自動停止したことを確認。 今後、点検する。	GⅢ	2月17日
3	【3号機燃料取扱機の遠隔監視画面の不具合について】 3号機燃料取扱機の動作方法を確認していたところ、遠隔監視画面の表示に不具合があることを確認。 再起動し復旧。	GⅢ	2月16日
4	【3号機燃料取扱設備クレーン垂直吊具用コネクタの浸水について】 3号機燃料取扱設備クレーン垂直吊具のクレーン主巻側のメスコネクタ養生部に浸水を確認。 今後、点検する。	GⅢ	2月18日